

**業界初\*** 新コンセプトの最新省エネ設備

# 地中熱+空気熱

ジオシスハイブリッド  
ハイブリッド  
温水暖房システム **Geosis HYBRID** 誕生。



再生可能エネルギーの地中熱と空気熱が

シンクロする新発想。



\*地中熱ヒートポンプと空気熱ヒートポンプを連動制御する家庭用温水暖房システムにおいて。

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品引き取り費等は含まれておりません。

## 特にご注意していただきたいこと

- 異常時(こげ臭いなどは、運転を停止して電源をおとし修理を依頼してください。異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店または最寄りのサービスセンターに依頼してください。
- 水抜きを行う時は、やけどに注意してください。温水温度は高温になり、やけどの原因になることがあります。
- 運転中や停止直後に給水タンクのふたをあけないでください。循環水が飛び散ってやけどの原因になることがあります。
- 循環液を乳幼児・お子様の手の届くところに置かないでください。健康を害する恐れがあります。万一飲んだ場合は、すぐに吐かせて医師の診断を受けてください。
- 特殊用途には使用しないでください。食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。食品の品質低下などの原因になることがあります。
- 温水暖房機は長期使用で傷んだままの据付台などを使用しないでください。機器の落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。
- 異常時や緊急の場合はあわてず停止してください。循環液のれやれにおい、異常音など緊急の場合はあわてず運転を停止、ブレーカーを切ってください。
- 温水暖房機の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。
- ぬれた手でスイッチを操作しないでください。感電の原因になることがあります。
- 雷が降り落雷の恐れがある時は運転を停止し、ブレーカーを切ってください。被害すると、故障の原因になることがあります。
- 長期間使用しない場合は電源プラグを抜くか、漏電遮断器、ブレーカーを切ってください。ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

**愛情点検** 長年ご使用のヒートポンプ機器の点検を! ●地中熱ヒートポンプシステムの補修性能部品の保有期間は製造打ち切り10年です。

このような症状はありませんか

- こげくさい臭いがする。
- 配管接続部から循環液がもれている。
- ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる。
- 架台などの取付部品が腐食、ゆるんでいる。
- 運転音が異常に高くなる。
- リモコンのボタン操作が不確実。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、運転を停止してください。  
点検・修理について詳しいことは販売店にご相談ください。

**安全に関するご注意**

- ご使用の前に、「取扱説明書」と「工事説明書」をよく読みのおえ正しくお使いください。
- このカタログに掲載の商品は一般家庭用です。食品・動植物・精密機械・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。食品などの品質低下等の原因になることがあります。
- 地中熱ヒートポンプシステムには電気工事等が必要ですが、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。配線等の据え付け工事には不備があると感電や火災の原因になることがあります。

株式会社 **コロナ** 本社 新潟三条市東新保7-7 〒955-8510 ☎0256(32)2111(代表)

- |   |   |  |  |   |
|---|---|--|--|---|
| <p><b>■北海道地区</b></p> <p>札幌支店 ☎011(864)0440<br/>札幌地区サービスセンター ☎011(879)2121<br/>旭川営業所 ☎0166(37)2330<br/>旭川地区サービスセンター ☎0166(39)7733<br/>北見営業所 ☎0157(36)9009<br/>釧路営業所 ☎0154(24)4191<br/>網走地区サービスセンター ☎0154(32)0666<br/>帯広営業所 ☎0155(36)7518<br/>帯広地区サービスセンター ☎0155(28)3040<br/>函館営業所 ☎0138(48)6070<br/>函館地区サービスセンター ☎0138(48)0133</p> <p><b>■北東北地区</b></p> <p>青森支店 ☎017(742)8255<br/>青森地区サービスセンター ☎017(743)2971<br/>八戸営業所 ☎0178(24)5289<br/>八戸地区サービスセンター ☎0178(47)6609<br/>弘前営業所 ☎0172(28)3910<br/>弘前地区サービスセンター ☎0172(26)4770<br/>盛岡営業所 ☎019(622)4791<br/>水沢営業所 ☎0197(22)4155<br/>盛岡地区サービスセンター ☎019(604)0281<br/>秋田営業所 ☎018(864)5671<br/>秋田地区サービスセンター ☎018(864)5219</p> | <p><b>■南東北地区</b></p> <p>仙台支店 ☎022(235)3181<br/>山形営業所 ☎023(642)3255<br/>庄内営業所 ☎0234(31)0571<br/>郡山営業所 ☎024(938)2240<br/>南東北地区サービスセンター ☎022(783)1791</p> <p><b>■関東地区</b></p> <p>北関東支店 ☎048(651)1722<br/>水戸営業所 ☎029(241)2172<br/>つくば営業所 ☎029(839)5325<br/>宇都宮営業所 ☎028(632)5105<br/>太田営業所 ☎027(38)6571<br/>高崎営業所 ☎027(361)4806<br/>高崎圏支店 ☎03(3927)1151<br/>立川営業所 ☎042(519)5271<br/>千葉営業所 ☎047(312)8330<br/>横浜営業所 ☎0466(90)5567<br/>甲府営業所 ☎055(268)1567<br/>関東地区サービスセンター ☎03(3911)1131</p> | <p><b>■信越地区</b></p> <p>新潟支店 ☎0256(32)2126<br/>新潟東営業所 ☎025(286)9131<br/>長野営業所 ☎026(221)5111<br/>松本営業所 ☎0263(26)0051<br/>信越地区サービスセンター ☎0256(32)2129</p> <p><b>■北陸地区</b></p> <p>石川支店 ☎076(260)0567<br/>富山営業所 ☎076(444)0567<br/>福井営業所 ☎0776(23)0567<br/>北陸地区サービスセンター ☎076(260)0038</p> | <p><b>■近畿・四国地区</b></p> <p>大阪支店 ☎06(6380)2111<br/>福岡支店 ☎0749(24)6239<br/>彦根営業所 ☎026(643)2002<br/>福知山営業所 ☎0773(22)0827<br/>神戸営業所 ☎078(922)2431<br/>高松営業所 ☎087(835)1711<br/>松山営業所 ☎089(968)7351<br/>近畿四国地区サービスセンター ☎06(6386)5670</p> <p><b>■中国地区</b></p> <p>広島支店 ☎082(871)3310<br/>米子営業所 ☎0859(33)8157<br/>岡山営業所 ☎086(243)7751<br/>徳山営業所 ☎0834(22)5567<br/>中国地区サービスセンター ☎082(871)3315</p> | <p><b>■九州地区</b></p> <p>福岡支店 ☎092(474)5771<br/>北九州営業所 ☎093(592)8611<br/>長崎営業所 ☎095(882)7710<br/>熊本営業所 ☎096(357)7361<br/>大分営業所 ☎097(523)5161<br/>宮崎営業所 ☎098(529)1680<br/>鹿児島営業所 ☎099(281)1321<br/>九州地区サービスセンター ☎092(474)6001</p> <p><b>■沖縄地区</b></p> <p>沖縄営業所 ☎098(897)5677</p> |
|---|---|--|--|---|

●アフターサービスに関するお問い合わせは **コロナ サービスセンター** ☎0120-919-302 (修理受付専用ダイヤル) FAX 0120-919-322 携帯電話・PHS等からは最寄りのサービスセンターへ直接おかけください。

サービスセンターにおける個人情報の取り扱いについて 当社及び業務を委託する協力会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容をアフターサービス等の確認や対応のために利用し、その記録を残すことがあります。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合を除き、第三者に提供致しません。

- 住居用として設計されたもので、これ以外の場所でご使用には適してはおりません。詳しくは販売店におたずねください。
- 保証書が同梱されています。ご購入の際、必ず記入事項をご確認の上、お受け取りになり、大切に保存してください。
- 製造番号は安全確保上重要なものです。ご購入の際には商品本体に製造番号が表示されているかご確認ください。
- 当カタログの仕様は製造改訂のため、表示と異なる場合がございますのでご了承ください。
- 商品本体の色は印刷のため実物と若干異なりますのでご了承ください。
- このカタログの内容についてのお問い合わせは販売店にご相談ください。もし販売店でおわかりにならない時は、最寄りの株式会社コロナにおたずねください。

**JHIA** 石油暖房機器、空調・家電機器及び住宅設備機器を設計・開発・製造及び販売している(株)コロナは、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001:2008」の認証を取得しています。石油暖房機器、空調・家電機器及び住宅設備機器を設計・開発及び製造している(株)コロナは、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001:2004」の認証を取得しています。

企業・工場等の品質及び環境システムが、ISO(国際標準化機構)が制定した品質及び環境マネジメントシステム規格に適合しているかどうかを第三者機関が審査し、登録する制度です。

●コロナホームページ <http://www.corona.co.jp/> **VEGETABLE OIL INK**

- お支払いは便利で簡単な…… **コロナリピーション** コロナの全商品(関連機器・工事費を含む)が便利に分割払いでお求められます。
- ご利用は、信用とサービスの当店へ。

このカタログの記載内容は平成26年6月現在のものです。 5090401④

# 業界初<sup>※</sup> 地中熱+空気熱=ジオシスハイブリッド 先進の温水 暖房システムが誕生しました。

※地中熱ヒートポンプと空気熱ヒートポンプを連動制御する家庭用温水暖房システムにおいて。

## ポイント

1. 初期導入費用の大幅な削減を実現しました。
2. 地中熱をメインに、空気熱も活用し、高効率な省エネ暖房を実現しました。
3. 霜取り中でも快適! ノンストップ暖房ができます。
4. シンプルな操作感で、インテリアに溶け込むリモコンを採用しました。
5. お好みやお部屋に合わせて、様々な放熱器をお選びいただけます。



**地中熱は再生可能エネルギーです。**

現在、わが国の主要なエネルギー源である石油・石炭などの化石燃料は限りあるエネルギー資源です。これに対して地中熱、太陽光、風力などのエネルギーは、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーです。これらは「再生可能エネルギー」と言われています。石油などに代わるクリーンなエネルギーとして、政府はさらなる導入・普及を促進しています。

## ジオシスハイブリッド温水暖房システム CONTENTS

ジオシスハイブリッドとは? ..... 1-2ページ

ジオシスハイブリッドの5つのメリット ..... 3-11ページ

ジオシスハイブリッドシステム型式 ..... 12ページ

おすすめ放熱器診断表 ..... 13-14ページ

1. ラジエーター ..... 15-18ページ

2. パネルコンベクター ..... 19-22ページ

3. フロアマット ..... 23-24ページ

4. フロアパネル ..... 25-26ページ

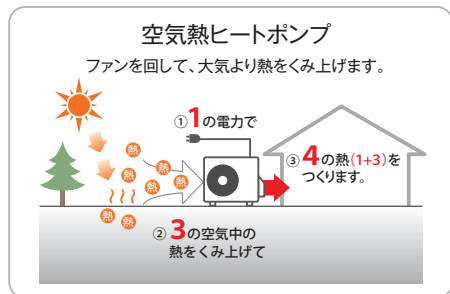
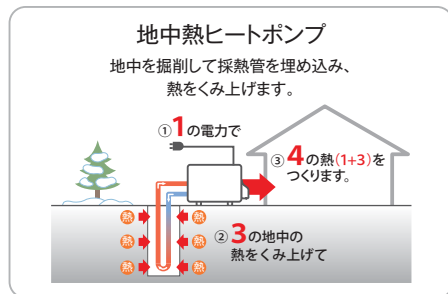
5. 温水ルームヒーター ..... 27-28ページ

プラン例 ..... 29-32ページ

6. ロードヒーティング ..... 33-34ページ

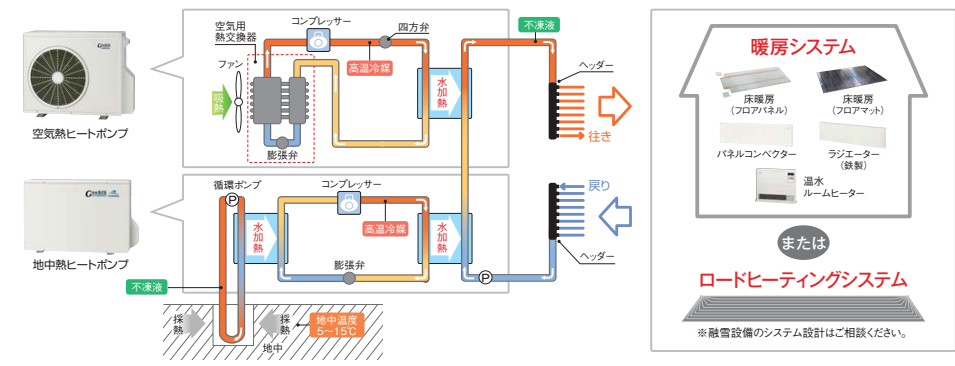
関連部材 ..... 35-38ページ

寸法図・仕様他 ..... 38-42ページ



○住宅のベース負荷は地中熱でまかない、補助的に空気熱が作動します。 ○イラストはすべてイメージです。

## ジオシスハイブリッドの暖房システム 多彩な放熱器からお好みのものを選択できます。



### 暖房システム

床暖房 (フロアパネル) 床暖房 (フロアマット)

パネルコンベクター ラジエーター (壁掛)

温水ルームヒーター

または

### ロードヒーティングシステム

※融雪設備のシステム設計はご相談ください。

ジオシスハイブリッドは P1-2

特長 P3-12

診断表 P13-14

おすすめ放熱器 P15-18

放熱器 P19-22

ラジエーター P23-24

フロアマット P25-26

放熱器 P27-28

フロアパネル P29-32

放熱器 P33-34

ロードヒーティング P35-38

関連部材 P38-42

寸法図仕様他

# 「地中熱」と「空気熱」によって、初期導入工事 費用の削減を実現しました。

ジオシスハイブリッドは地中熱と空気熱のベストミックス。新しいコンセプトの省エネ 設備です。

## ポイント1 初期導入費用の大幅な削減を実現しました。

「地中熱」と「空気熱」の「いいとこどり」をすることで、地中掘削費用が安くなりました。

外気温が低いときでも一定の温度が保たれている「地中熱」と、利用しやすい「空気熱」を組み合わせることで、地中熱を得るために必要な掘削の深さを大幅に浅くすることができました。そのため、初期導入費用の大幅な削減が実現しました。

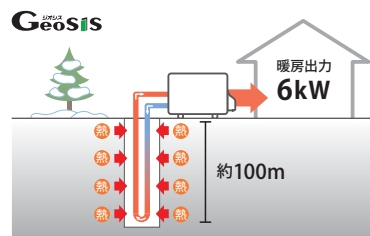


### 8kW相当の暖房出力が必要な場合

床暖房適応畳数最大60畳

「地中熱」だけなら

約100mの掘削が必要

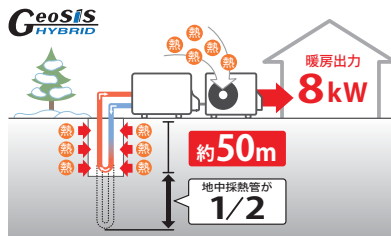


地中熱ヒートポンプ単独で6kWの暖房出力を出すためには、約100mの掘削が必要です。工事費用が高額となってしまうことが導入の際の課題となっていました。

ジオシスハイブリッドなら  
地中熱+空気熱で

掘削費が大幅に  
お得!

約50mの掘削でOK



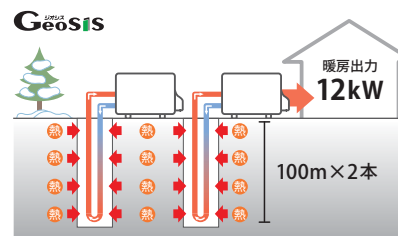
地中熱と空気熱を組み合わせることで、約50mの掘削で8kWの暖房出力を発揮することができます。

### 11kW相当の暖房出力が必要な場合

床暖房適応畳数最大80畳

「地中熱」だけなら

約100m×2本の掘削が必要

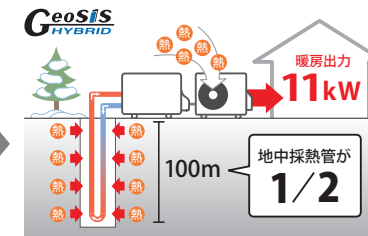


地中熱ヒートポンプ単独で11kW相当の暖房出力を出すためには、約100mの掘削が2本必要です。

ジオシスハイブリッドなら  
地中熱+空気熱で

大きな住宅ほど  
掘削費が大幅に  
お得!

約100m×1本の掘削でOK



地中熱と空気熱を組み合わせることで、約100mの掘削で11kWの暖房出力を発揮することができます。

○イラストはイメージです。

ジオシスハイブリッドとは？  
特長  
診断表  
おすすめ放熱器  
放熱器  
ラジエーター  
放熱器  
パネルコンベクター  
放熱器  
フロアマット  
放熱器  
フロアパネル  
放熱器  
温水ルムヒーター  
フランジー  
ロードヒーティングシステムフランジー  
関連部材  
寸法図仕様他

# 「地中熱」と「空気熱」によって、より高効率な 暖房システムになりました。

**ポイント2** 地中熱をメインに、空気熱も活用し、高効率な省エネ暖房を実現しました。

効率がいい方のヒートポンプを優先的に運転するハイブリッドシステムだから経済的。  
「地中熱」と「空気熱」それぞれの長に合わせた併用することで高効率を実現しました。



「地中熱」と「空気熱」のメリットをいかしました。

ヒートポンプの種類	メリット	デメリット
地中熱ヒートポンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 気温が低下しても出力・効率が安定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 気温が高いと効率は空気熱ヒートポンプに劣る</li> <li>■ 掘削費用が高額</li> </ul>
空気熱ヒートポンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外気温が高いと効率は高い</li> <li>■ 掘削が不要で器具コストが安い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 気温が低いほど暖房能力と効率が低下する (除霜運転に入る)</li> </ul>

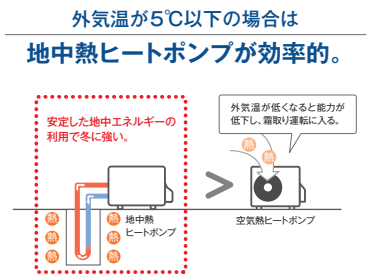
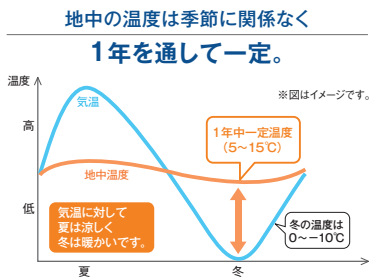


■ 空気熱を併用することで掘削の深さを短くすることができ、掘削費用の削減が可能！

「地中熱」と「空気熱」の「いいところ」をしたのが、ジオシスハイブリッドです。

外気温度に左右されない「地中熱」を効率よく利用します。

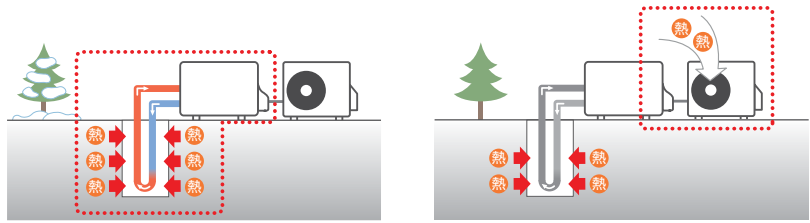
「GeoSIS HYBRID (ジオシスハイブリッド)」は、ベース負荷は低外気温でも能力が低下しない「地中熱」を運転させて、能力が不足する場合は「空気熱」で補います。



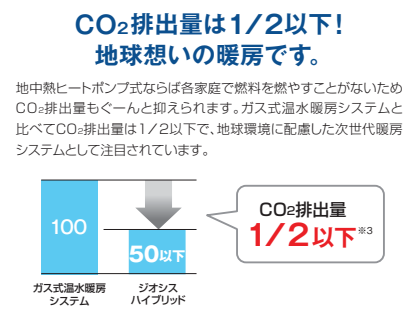
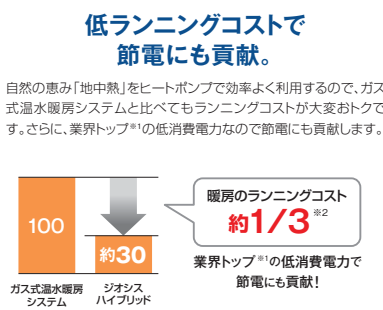
「地中熱」をメインに、外気温に応じて「空気熱」で補助します。

「地中熱」をメインに。 厳寒期は外気温の影響を受けにくい地中熱ヒートポンプ優先！

「空気熱」でアシストしています。



ジオシスハイブリッドなら電気代がお得。CO<sub>2</sub>削減にも貢献。



\*1 2013年8月現在、地中熱ヒートポンプシステムにおいて。 \*2 北海道電力管内において、融雪電力も用いて使用した場合。その他の電力エリアは、約1/2、当社試算。  
\*3 当社試算。

ジオシスハイブリッドとは？  
特長  
診断表  
おすすめ放熱器  
放熱器 ラジエーター  
放熱器 パネルコンベクター  
放熱器 フロアマット  
放熱器 フロアパネル  
放熱器 温水ルームヒーター  
フラン例1~4  
ロードヒーティングシステムフラン例5  
関連部材  
寸法図仕様他

# 「地中熱」と「空気熱」によって、より快適な暖房システムになりました。

## ポイント3 霜取り中でも快適！ ノンストップ暖房ができます。

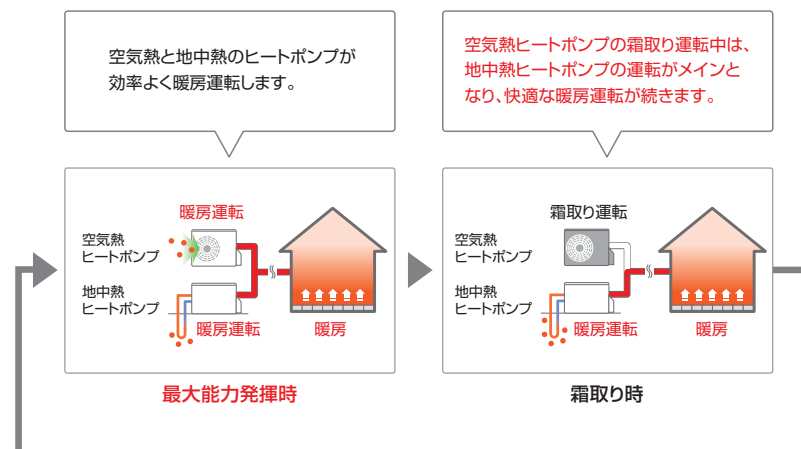
「空気熱」の霜取り運転中も、「地中熱」が主に作動しているので暖房が止まることはありません。



ジオシスハイブリッドの温水暖房はいつでも陽だまりのような心地よい暖かさ。さらに、霜取り時にも暖房感を損なわないノンストップ暖房で、いっそう快適です。

### 暖房感を損なわない霜取り方式を実現しました。

従来の空気熱ヒートポンプは、霜取り運転に入ると暖房感が損なわれるという弱点がありました。「GeoSIS HYBRID (ジオシスハイブリッド)」は、空気熱ヒートポンプが霜取り運転に入ると、地中熱ヒートポンプの運転がメインとなり、暖房感を損なうことはありません。



# 先進の温水暖房システム リモコンに省エネ運転をサポートするECOガイドを搭載しました。

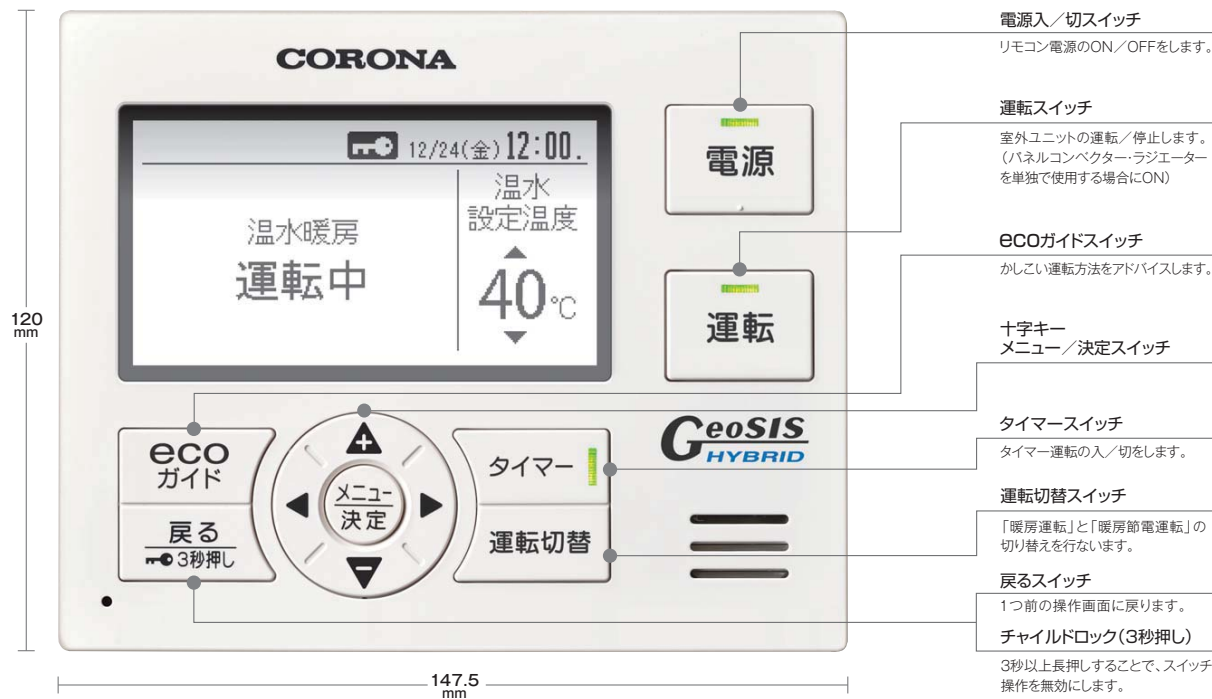
## ポイント4 シンプルな操作感で、インテリアに溶け込む リモコンを採用しました。



誰にでも使いやすいユニバーサルデザイン。省エネやムダ使い防止のアドバイスも表示します。

### 使いやすいおしゃれなメインリモコン。 型式ERS-MRC03

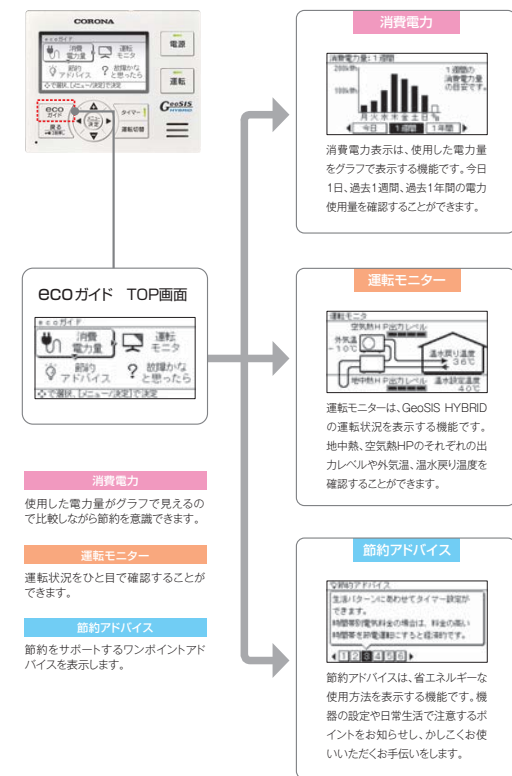
十字キーや高精度バックライト液晶の新設計!



●実物大のリモコンの大きさです。

- このリモコンはGeoSIS HYBRIDを運転する場合、必ず必要です。
- このリモコンは30分単位でのタイマー設定と20℃~60℃の温度調節が可能です。
- このリモコンはパネルコンベクターとラジエーターの単独運転が可能です。

### ECOガイドでさらにかしこく節約できます。



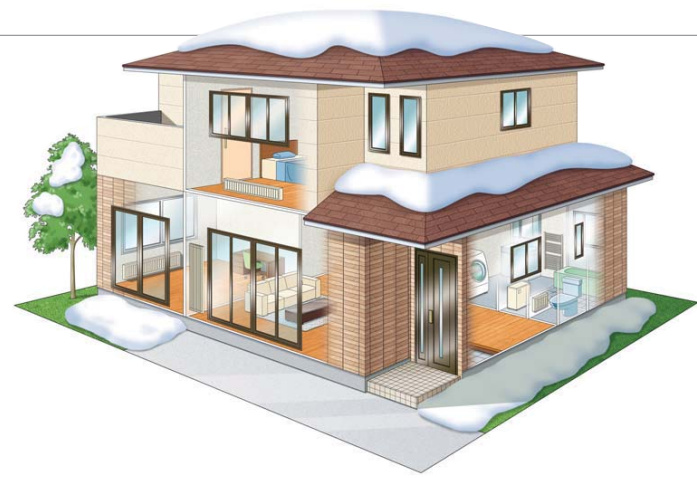
○開発のため、仕様・表示内容等が変更になる場合があります。

# 「地中熱」と「空気熱」によって、より多彩な暖房システムになりました。

## ポイント5 お好みやお部屋に合わせて、様々な放熱器をお選びいただけます。

ジオシスハイブリッドは冬の暮らしを快適にする次世代の暖房システムです。

ジオシスハイブリッド温水暖房システムは、地中熱を利用したジオシスと空気熱を利用したコロナエコ暖システムのいいところを合わせた優れた暖房システムです。  
ジオシスハイブリッドは、お好みやお部屋に合わせて、多彩な放熱器をお選びいただけます。



足もとばかりで、  
エコな床暖房。



床面からの輻射熱で足もとから身体のしんまで温めます。

暖房効率がよく、  
経済的。



部屋全体を均一に温めるので、低めの室温でも十分あったか。

お部屋のすみずみまで  
パワフル暖房。



パワフル温風で足もとからお部屋全体を暖めます。

音が静かで、  
耐久性が高い。



機器の構造がシンプルなので耐久性が高く音も静かです。

輻射熱による  
やさしい暖かさ。



温水による輻射熱がお部屋をやさしく暖めます。

安全性が高く、  
クリーンな暖房。



燃焼器具を使わないからお子様やお年寄りにも安心です。

除雪がいらぬから  
快適。



ロードヒーティングシステムが駐車場の除雪の苦勞を解消します。

### ハイブリッド温水暖房システム



**GeoSIS HYBRID**

最低外気温 **-25℃対応** ※1 ※2

○開発中のため、予告なく製品や仕様変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

システム型式<sup>※3</sup>  
**HYS-AG08X**

定格暖房出力 **8kW** (掘削約50m)

希望小売価格 **900,000円+消費税**

○価格はヒートポンプユニット、メインリモコンを含む本体希望小売価格です。



システム型式<sup>※3</sup>  
**HYS-AG11X**


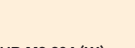
定格暖房出力 **11kW** (掘削約100m)



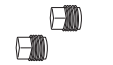
希望小売価格 **900,000円+消費税**

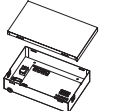

○価格はヒートポンプユニット、メインリモコンを含む本体希望小売価格です。

※1 -20℃を下回る外気温条件下では必ず連続運転でご使用ください。 ※2 積雪の多い地域では、防雪用に架台を使用して設置してください。室外ユニット用防雪カバーの取り付けをおすすめします。  
※3 室外機は「空気熱ヒートポンプ」と「地中熱ヒートポンプ」で1セットとなります。




リモコン	
メインリモコン	床暖房リモコン
	
ERS-MRC03 付属品 ジオンスハイブリットシステムを 運転するのに必要となります。 最大8台まで接続可能です。	DFC-W03 0982623 25,000円+消費税 床暖房する部屋に必要となります。 最大8台まで接続可能です。


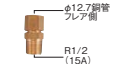

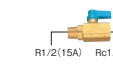

リモコンコード	
信号線	床暖房リモコン線
	
※写真はUR-M2-100Aです。 UR-M2-8A (8m) 1688565 2,500円+消費税 UR-M2-12A (12m) 1688567 3,500円+消費税 UR-M2-100A (100m) 23,000円+消費税 (230円+消費税/m)	UR-M3-30A(W) 2582417 6,200円+消費税 リモコンコード(A面用/30m/赤・黒・白) UR-M3-30A(Y) 2582418 6,200円+消費税 リモコンコード(B面用/30m/赤・黒・黄)

ヘッダー周り構成部材		
バルブ付ヘッダー(8回路)	ヘッダーボックス	止水栓(2コ入り)
		
ERS-8BHD 0982542 50,000円+消費税	ERS-HBX 0982541 30,000円+消費税 確実がユニットと連結して 取り付けができます。	ERS-STB01 0982546 1,200円+消費税 バルブ付ヘッダー(8回路)の止水用。 ※1回路分のセットとなります。

熱動弁コントローラー	床暖房回路セット
	
ERS-NC02 0980290 46,000円+消費税 最大8回路まで接続可能。 ※ERS-NC01と交換はできません。	ERS-YK01 0982543 12,000円+消費税 床暖房1回路接続時、バルブ付 ヘッダー(往き・戻り)に1セット取 り付けます。

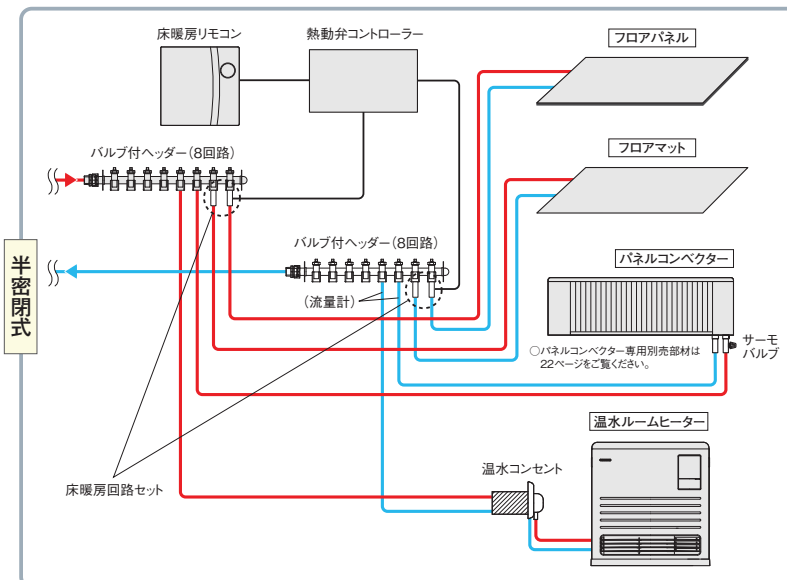
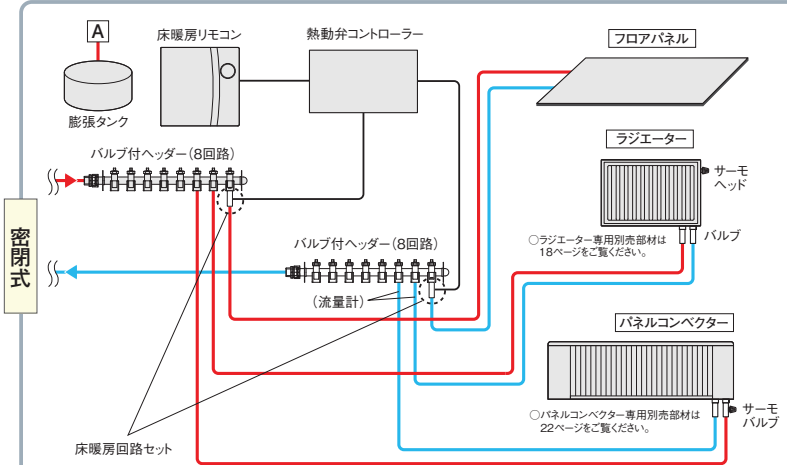
床暖房を行う場合必要になります。


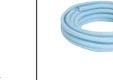


流量計	防雪カバー
	
USA-N24 0981464 3,500円+消費税 ・流量指示範囲1~4L/min ・接続口径15Aオスメス	ERB-BC2 0982548 23,000円+消費税 1台分の価格となります。
	
USA-N34 0981465 3,500円+消費税 ・流量指示範囲3~10L/min ・接続口径15Aオスメス	




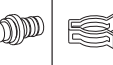
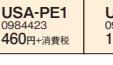

配管接続部材				
フレアアダプター-9	フレアアダプター-12	フレアアダプター-15	ボールバルブ15	フレア付ボールバルブ
				
USA-25 0980184 600円+消費税 ヘッダーとφ9.52銅管接続用です。	USA-27 0980185 700円+消費税 ヘッダーとφ12.7銅管接続用です。	USA-35 0980181 1,300円+消費税 ヘッダーとφ15.88銅管接続用です。	USA-26 0985413 1,800円+消費税 ヘッダーの裏に接続部 取り付け用です。	USA-41 (φ9.52) 0981192 2,200円+消費税 USA-42 (φ12.7) 0981193 2,500円+消費税 USA-43 (φ15.88) 0981194 3,000円+消費税




●ヘッダーと銅管を接続する




●バルブを取り付ける



配管用部材(銅配管)	
配管用バックチューブ	配管用シングルチューブ
	
USA-18 (20m) φ9.52銅管 5388463 31,000円+消費税 USA-28 (20m) φ12.7銅管 0985872 46,000円+消費税	USA-31 (20m) φ9.52銅管 0984435 16,000円+消費税 USA-39 (40m) φ9.52銅管 0981071 30,000円+消費税 USA-32 (20m) φ12.7銅管 0984436 23,000円+消費税 USA-40 (40m) φ12.7銅管 0981072 44,000円+消費税 USA-36 (20m) φ15.88銅管 0980182 32,000円+消費税
L-CHフレアアダプター	L-CHクリップ
	
USA-G3 1981040 700円+消費税	USA-G2 1981039 120円+消費税

配管用部材(架橋ポリエチレン管)				
架橋ポリエチレン管				
				
XLS-7HON10W (7Aベア) 2581631 34,500円+消費税	XLS-10HON10W (10Aベア) 2581630 37,500円+消費税			
※東北総合器材(コロナ推奨品 市場調達部材)				
架橋ポリエチレン管接続用部材				
ソケット10x10	ショートエルボ10x10	バンド10	CHジョイント10	L-CHクリップ
				
USA-PE1 0984423 460円+消費税	USA-PE2 0984424 1,500円+消費税	USA-PE3 0984426 200円+消費税	USA-PE4 0984426 700円+消費税	USA-G2 1981039 120円+消費税

温水コンセント		
壁埋型温水コンセント	壁埋込型温水コンセント	床用温水コンセント
		
CRH-C3-PE (架橋ポリエチレン配管用) 0915306 22,000円+消費税	CRH-CK-HPE (架橋ポリエチレン配管用) 0915306 19,000円+消費税	CRH-CU3-HPE (架橋ポリエチレン配管用) 0916059 18,000円+消費税
CRH-C3 (銅配管用) 0914344 22,000円+消費税	CRH-CK-H (銅配管用) 0915570 19,000円+消費税	CRH-CU3-H (銅配管用) 0915571 18,000円+消費税

アース棒	室内温水チューブ	温水プラグ(温水チューブ付)
		
CHP-E1 2580786 1,200円+消費税	CRH-C3-2 (2m) 0980792 7,000円+消費税 CRH-C3-3 (3m) 0980793 10,000円+消費税	CRH-C3-P1 (温水チューブ1m付) 0981714 10,000円+消費税 CRH-C3-P2 (温水チューブ2m付) 0981715 14,000円+消費税 CRH-C3-P3 (温水チューブ3m付) 0981716 17,000円+消費税

ジオンス  
ハイブリットとは？

特長

診断表

おすすめ放熱器

放熱器

ラジエーター

放熱器

パネルコンベクター

放熱器

フロアマット

放熱器

フロアパネル

放熱器

温水ルームヒーター

フランジ

例

ロードヒーティング






システムフランジ例5



関連部材

寸法図仕様他






■関連部材





循環液 (プロピレングリコール)			専用補充液	
				
<b>UPF-N22</b> (2L) 3883893 1,300円+消費税 (濃度39%) 凍結防止及び防サビ効果があります。	<b>UPF-N52</b> (5L) 3883895 3,000円+消費税 (濃度39%) 凍結防止及び防サビ効果があります。	<b>UPF-N20N</b> (20L) 1483851 10,500円+消費税 (濃度39%) 凍結防止及び防サビ効果があります。 注3口付蓋。	<b>UPF-S2</b> (2L) 3883896 1,100円+消費税 (濃度約3%) 高発による補充用として使用します。	<b>UPF-S5</b> (5L) 3883897 2,300円+消費税 (濃度約3%) 高発による補充用として使用します。

ヒートポンプ暖房専用循環液 (長寿命タイプ)	
	
<b>UPF-L20N</b> 0984355 14,800円+消費税 (20L・濃度約39%注3口付蓋) 凍結の恐れがある地域で使用する 長寿命 (約10年交換不要) タイプ。	<b>UPF-L52</b> 0984356 4,000円+消費税 (5L・濃度約39%) 凍結の恐れがある地域で使用する 長寿命 (約10年交換不要) タイプ。 ※補充は必要です。
専用補充液	
<b>UPF-S2L</b> (2L) 0982603 1,300円+消費税 (濃度約2%) 高発による補充用として使用します。	

- 循環液・専用補充液は、性能維持のため必ずコロナの温水暖房用純正液をご使用ください。
- システムの循環液は少しずつ蒸発しますから、2~3年毎に専用補充液を補充してください。
- UPF-N20N・N22・N52・L20N・L52は、あらかじめ適切な濃度に調合されており、最初から循環液と専用補充液を混合して使用しないでください。また、水や他の不凍液とも混合しないでください。

密閉配管セット	
	●密閉システムに必要な圧力逃がし弁・自動空気抜き弁・圧力計のセットです。 <b>UHB-NM2</b> 1981478 20,000円+消費税
密閉用パッキン	
	※初設置時に循環液の給水及びエア抜きを充分に時間をかけて実施してください。 <b>UHB-NP2</b> 1981222 350円+消費税

半密閉式膨脹タンク		密閉式膨脹タンク	
	●屋内専用 ○直射日光が当たらないようにしてください。 <b>USA-30</b> 0984434 2,300円+消費税		(鉄製) <b>UHB-T11</b> 1983847 (システム全容量45Lクラス) 17,500円+消費税 <b>UHB-T12</b> 1983848 (システム全容量95Lクラス) 25,500円+消費税 <b>UHB-T13</b> 1983849 (システム全容量135Lクラス) 40,000円+消費税 <b>UHB-T14</b> 1981095 (システム全容量175Lクラス) 29,000円+消費税 色別非
気水分離器		圧力逃がし弁	
	<b>UHB-AS1</b> 1983850 7,500円+消費税		<b>UIB-9</b> (20A) 1781459 3,500円+消費税
		自動空気抜弁	
			<b>UIB-X6</b> (15A) 1788531 3,200円+消費税

降雪センサー	
	降雪センサー 降雪水分感知センサーと外気温感知センサーで、-20℃外気温でも確実に降雪をキャッチ。 <b>HBC-S4</b> 2781937 92,000円+消費税 (微小電流検出専用 / センサーコード5m付)
	降雪センサー制御部 降雪、外気温、地温の3つを判断し、ボイラーに指示します。 ※水分検知方式ですので、外気温により凍やみぞれで作動することがあります。 <b>HBC-T1</b> (10m) 2781175 20,000円+消費税 <b>HBC-T2</b> (20m) 2781176 29,000円+消費税
地温センサー	
	暖房スペースの地温を検出し、露面の凍結防止や無駄な暖めすぎを防止します。 <b>KSB-1313</b> (13A) 2780389 3,500円+消費税 <b>KSB-1316</b> (16A) 2780390 4,500円+消費税
ジョイントバルブ	
	<b>KSI-J1313</b> (13A) 2780387 1,800円+消費税 <b>KSI-J1316</b> (16A) 2780388 2,300円+消費税

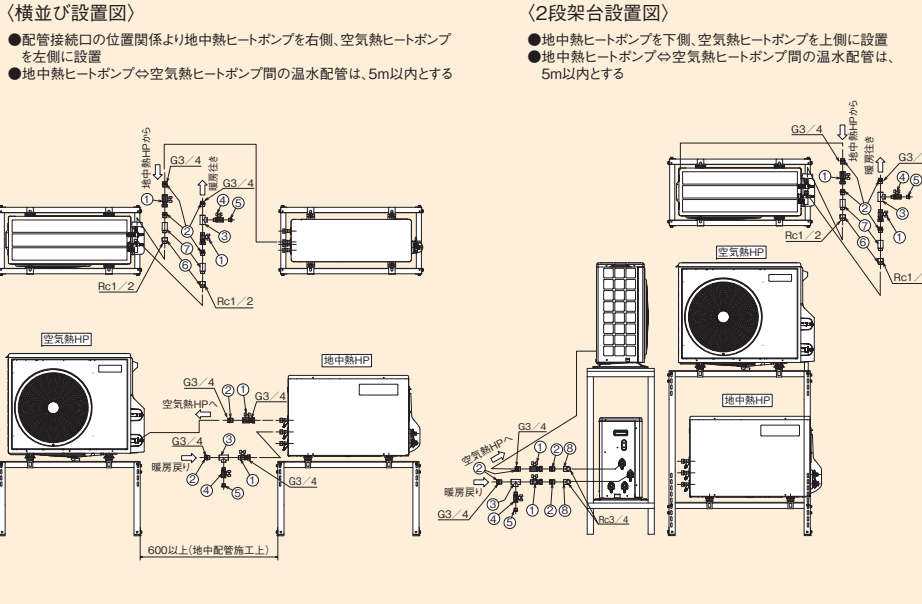
■機器設置概要 (単位:mm)

〈横並び設置図〉

- 配管接続口の位置関係より地中熱ヒートポンプを右側、空気熱ヒートポンプを左側に設置
- 地中熱ヒートポンプ⇄空気熱ヒートポンプ間の温水配管は、5m以内とする

〈2段架台設置図〉

- 地中熱ヒートポンプを下側、空気熱ヒートポンプを上側に設置
- 地中熱ヒートポンプ⇄空気熱ヒートポンプ間の温水配管は、5m以内とする



●地中熱ヒートポンプ接続部材

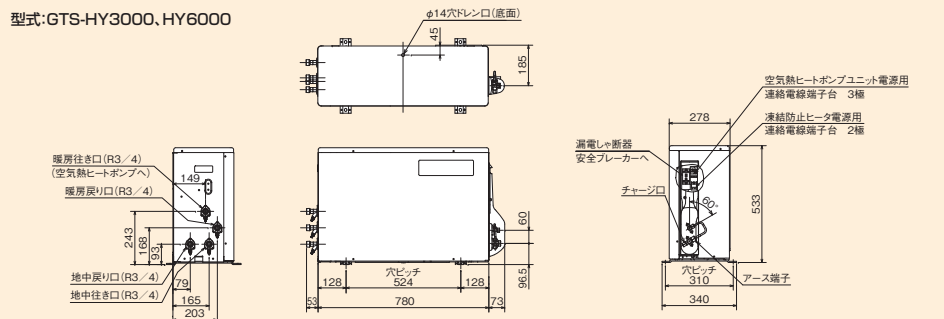
[地中熱暖房戻り口]		[地中熱暖房行き口]	
商品	備考	商品	備考
① ボールバルブ AE6型	R3 / 4×G3 / 4 (ナット付アダプター)	① ボールバルブ AE6型	R3 / 4×G3 / 4 (ナット付アダプター)
② ニップル	R3 / 4×G3 / 4	② ニップル	R3 / 4×G3 / 4
③ 確金チース	Rc3 / 4×Rc1 / 2×Rc3 / 4	③ 確金エルボ	Rc3 / 4×Rc1 / 2 ※2段架台設置のみ
④ ボールバルブ AE4型	R1 / 2×Rc1 / 2		
⑤ プラグ	R1 / 2		
⑥ 確金エルボ	Rc3 / 4 ※2段架台設置のみ		

●空気熱ヒートポンプ接続部材

[空気熱暖房戻り口]		[空気熱暖房行き口]	
商品	備考	商品	備考
① ボールバルブ AE6型	R3 / 4×G3 / 4 (ナット付アダプター)	① ボールバルブ AE6型	R3 / 4×G3 / 4 (ナット付アダプター)
② ニップル	R3 / 4×G3 / 4	② ニップル	R3 / 4×G3 / 4
③ 確金チース	Rc3 / 4×Rc1 / 2	③ 確金チース	Rc3 / 4×Rc1 / 2×Rc3 / 4
④ ボールバルブ AE4型	R1 / 2×Rc1 / 2	④ ボールバルブ AE4型	R1 / 2×Rc1 / 2
⑤ プラグ	R1 / 2	⑤ プラグ	R1 / 2
⑥ 確金ソケット	Rc3 / 4×Rc1 / 2	⑥ 確金ソケット	Rc3 / 4×Rc1 / 2
⑦ 持ち出しソケット 20×50	R3 / 4×Rc3 / 4	⑦ 持ち出しソケット 20×50	R3 / 4×Rc3 / 4

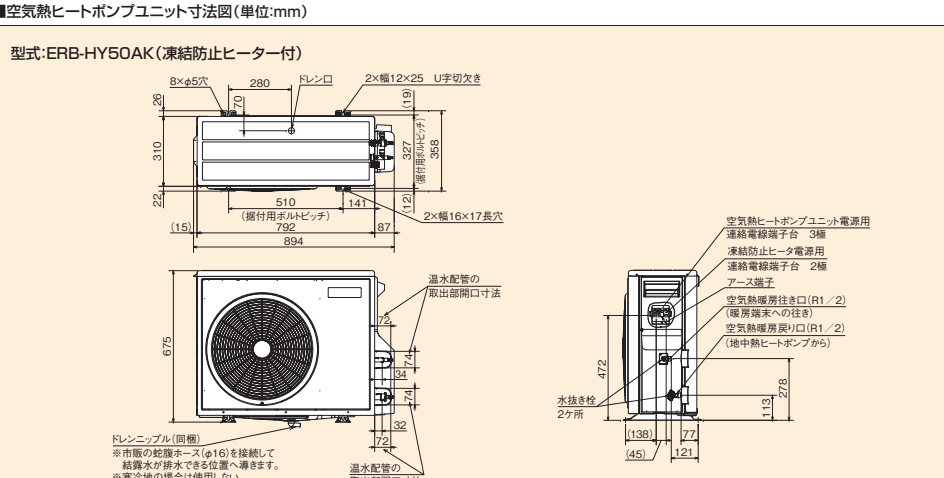
■地中熱ヒートポンプユニット寸法図 (単位:mm)

型式:GTS-HY3000, HY6000

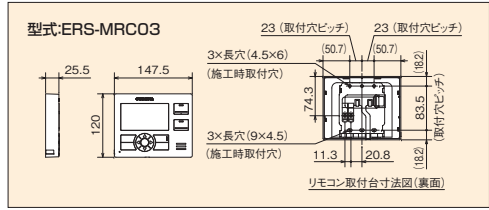


●空気熱ヒートポンプユニット寸法図 (単位:mm)

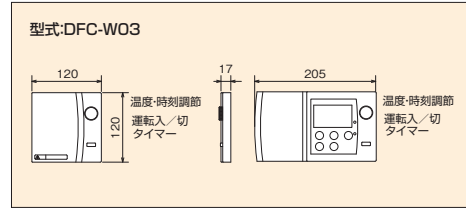
型式:ERB-HY50AK (凍結防止ヒーター付)



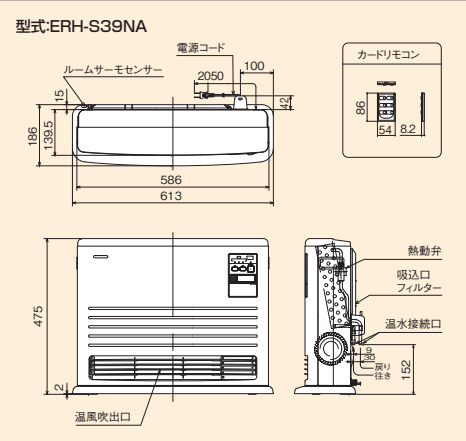
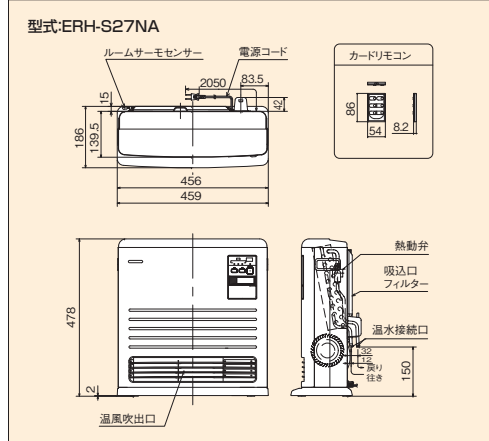
■メインリモコン



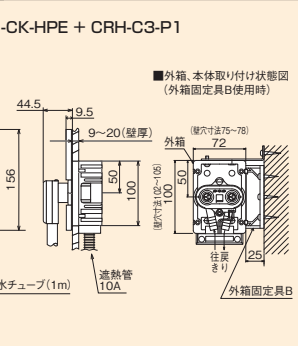
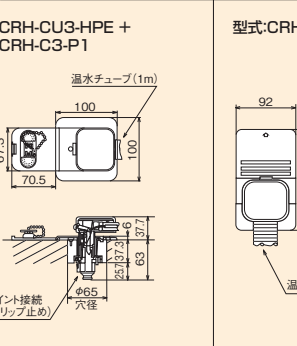
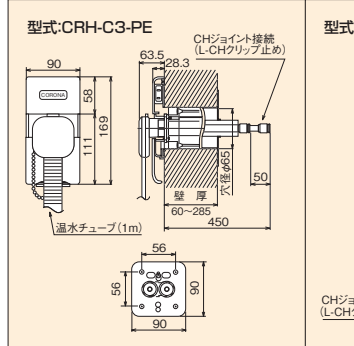
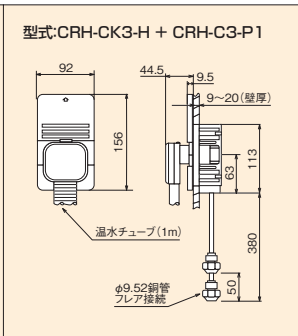
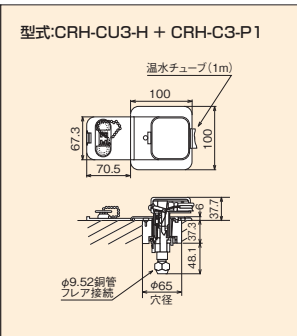
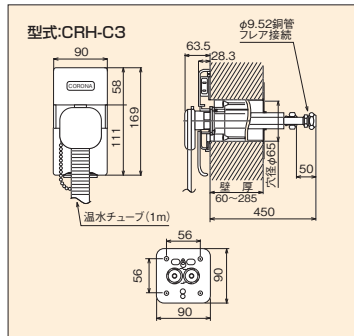
■床暖房リモコン



■室内ユニット



■温水コンセント



■ヒートポンプユニットの据付制約

(地中熱ヒートポンプ・空気熱ヒートポンプ共通)

- 本体の重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないところ。
- 排出されたドレン水が流れても問題のないところ。
- 雨や直射日光が当たりにくいところ。
- 風通しがよほりの少ないところ。
- テレビやラジオのアンテナより3m以上離れたところ。(映像の乱れや雑音が生じることがあります)
- 油(機械油含む)・蒸気・油煙・腐食性ガスの発生のないところ。
- 可燃性ガスの漏れる恐れのないところ。
- 海岸地域など塩分が多いところは避ける。
- 温泉地など硫化ガスの発生するところは避ける。
- 配管工事・電気工事などの付帯工事及びアフターサービス・保守点検が容易にできること。
- 壁面に設置しない。
- 本体は水平に設置する。
- 外気温度が-25℃を下回る地域には据え付けない。
- 積雪地域の場合、降雪が機器を保護するため防雪屋根を設置するか、軒下などに据え付ける。
- 寒冷地の場合で、室外ユニットを架台の上下に設置する場合には、上部室外ユニットの排水路の凍結防止を施工する。
- 地中熱ヒートポンプユニットと空気熱ヒートポンプユニットの距離が長くなりすぎると性能低下の原因になるので、2つのユニットは近くに据え付ける。(各HP間の配管5m以内)
- 温水配管の通水抵抗や放熱口を最小限に抑えるため、主に使用する部屋あるいは暖房負荷の大きい部屋の近くに据え付ける。
- 外気温が低くなりすぎると、ドレン水が本体の底板内で凍結することがありますので、付属のドレンニップルは使用しないで「タレ流し」にしてください。室外ユニットから排水されるドレン水は、凍結によるすべり防止のため地面等へ浸透させる等、凍結対策を実施する。

(地中熱ヒートポンプユニット)

- 本体の周囲に以下の間隔を取れるところ。
- 屋内に設置しない。

(空気熱ヒートポンプユニット)

- 本体の周囲に以下のスペースが確保できること。(周囲3方向以上に壁などの障害物がある場合は設置不可)
- 吸込口・吹出口の周囲に障害物がないこと。(機能低下や騒音増大のもとになります)
- 吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないこと。
- ビル上層部など常時強風の当たるところは避ける。(運転稼働中、室外ユニットに風が当たると霜取時間が長くなります)
- 積雪地域の場合、降雪や除雪により雪が空気吸込口や吹出口をふさいだら、入らないよう架台の上に据え付けたり、防雪カバーを取り付けるなど防雪対策を実施する。

注1) サービス時に必要な寸法です。  
 注2) 正面・左側面・右側面・背面のいずれかの2方向しか開放できない場合、温水出力及び消費電力が10%程度悪化する場合があります。  
 注3) 防雪カバー取付時は150mm以上必要です。

■地中採熱配管に関わる注意

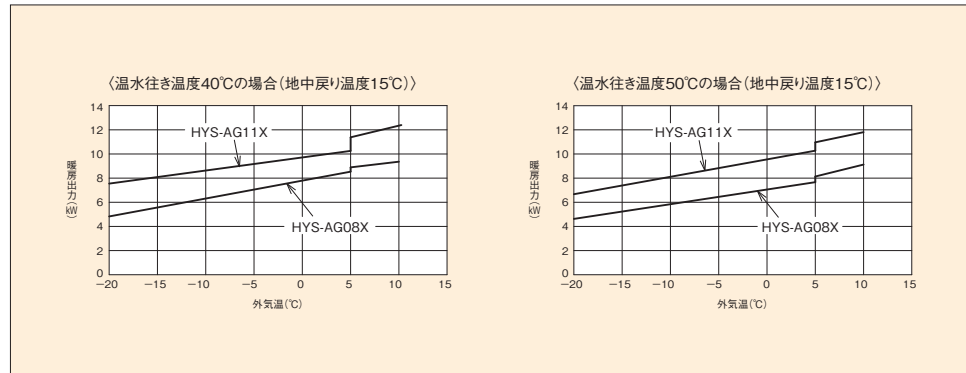
- この機器は、地中の熱を室内に取り込み暖房するため、地中の温度が5℃以下になると暖房能力が低下します。地中採熱管は、地中温度が5℃以下にならないように設計してください。
- 機器内への異物流入防止のため、地中戻り配管にスレーナー(20メッシュ相当)を設けてください。
- 配管は、ユニオン継手等を使用し、取り外し可能な状態にしてください。
- 配管は、熱損失防止のため保温工事を行ってください。
- 配管内にはゴミ、異物などが入らないようにし、必ずシステム内を洗浄してから機器を接続してください。
- 配管径は25A、配管長は往復280m以内としてください。(最大水容量:130L)
- 地中ポンプの機外揚程は右図のとおりです。(15L/min以上となるように配管設計してください)
- 地中採熱管は、他の埋設配管と300mm以上離してください。

■暖房配管工事上の注意

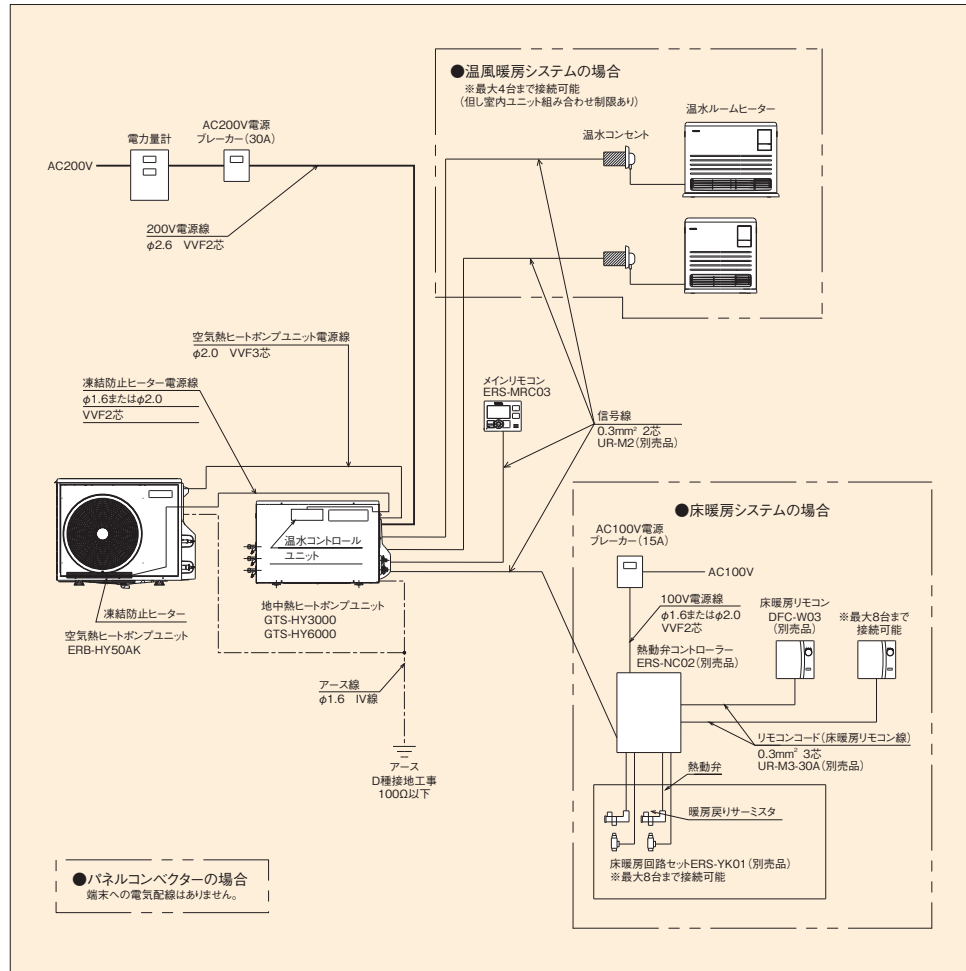
- 配管は必ず、防錆、耐熱、耐久性のある鋼管、ステンレス管、架橋ポリエチレン管をご使用ください。
- 密閉回路の場合は、酸液を透過しない配管(鋼管等)を使用してください。
- 配管は、ユニオン継手等を使用し、取り外し可能な状態にしてください。
- 配管内にはゴミ、異物などが入らないようにし、必ずシステム内を洗浄してから機器を接続してください。
- 配管は十分に保温工事を行ってください。
- 配管の長さはできる限り短くなるようにしてください。
- 機器は、各温水回路の長さができるだけ均等になるような位置に設置してください。(配管抵抗を十分考慮してください)
- 各回路の流速は配管種類等の推奨流量に合わせるか、0.3m/s以上かつ1.5m/s以下になるように配管径を決定してください。
- エア溜まりができないよう鳥居配管にしないでください。
- システム全体の保有水量は30L以下になるようにしてください。それ以上で使用するヒンスターンクより膨張分の循環液がふれることがあります。別売タンクの追加が必要です。
- 配管の誤接続(行きつ戻り、地中接続口や暖房接続口)に注意してください。
- 循環ポンプの機外揚程は右図のとおりです。

システム  
 ハンディドット  
 特長  
 診断表  
 おすすめの放熱器  
 放熱器  
 ラジエーター  
 放熱器  
 パネルコンベクター  
 放熱器  
 フロアマット  
 放熱器  
 フロアパネル  
 放熱器  
 温水ルームヒーター  
 フランジー  
 ロードヒーティング  
 システムフランジー  
 関連部材  
 寸法図仕様

■外気温、地中戻り温度能力特性



■電気配線工事



■温水配管工事

接続配管※1	架高116A・銅管φ15.88以上
配管制約※2	ヒートポンプユニット-端末まで最長30m以下 集合住宅用へ配管使用不可 地中熱ヒートポンプ・空気熱ヒートポンプ間は最長5m以下 ※配管は10mm以上の配管断熱材を使用すること ※密閉式の場合は酸素を透過しない配管(銅管等)を使用すること ※半密閉式の場合は銅管または架高116A配管を使用すること

※1 架橋ポリエチレン管には粘着テープ(ガムテープ、ビニールテープ等)や塩ビ系樹脂(連絡電線、信号線等)を接続させないでください。  
架橋ポリエチレン管は直射日光にあたらぬように施工・養生してください。  
配管内にはゴミ・異物などが入らぬようにし、必ずシステム内を洗浄・漏れ検査後に機器を接続してください。  
※2 ラジエーター(鉄製)組み合わせ時には密閉配管方式を決定してください。  
温水ルームヒーターとの組み合わせ時には半密閉方式を決定してください。

■仕様表

型式名	HYS-AG08X	HYS-AG11X
構成ヒートポンプユニット型式	地中熱 GTS-HY3000 空気熱 ERB-HY50AK	地中熱 GTS-HY6000 空気熱 ERB-HY50AK
電源	単相200V 50/60Hz	
定格温水量	8.0kW ※1	11.0kW※2
定格消費電力	1.86kW ※1	2.65kW※2
定格COP	4.30 ※1	4.15 ※2
運転電流	10.0A ※1	14.2A ※2
最大消費電力※3	4.23kW	5.17kW
最大運転電流※3	22.5A	27.5A
運転音(定格運転時)※4	45dB ※1	47dB ※2
温水温度	20℃～60℃	
循環液※5	コロナ循環液を指定 (UPF-N20N(20L)、N52(5L)、L20N(20L)、L52(5L))	
最大システム水量	半密閉式:30L(標準) 30Lを超える場合に別途膨張タンクを接続する (密閉式にも対応可。詳細は仕様書7/9参照のこと)	
仕向地	日本国内の平年の最低外気温が-25℃以上の地域	
標準使用温度範囲※6	室外-20℃～24℃ 室内27℃以下 室外-25℃まで運転可能 [-25℃から-20℃での制約条件] --20℃を下回る外気温条件下では必ず連続運転を行うこと --20℃以下での初期起動はできません	
海岸線からの離隔	塩害地不可	

※1 外気温7/6℃(DB/WB) 地中温度15℃ 行き温水温度40℃ 流量7L/min熱媒不凍液時の性能値。  
※2 外気温7/6℃(DB/WB) 地中温度15℃ 行き温水温度40℃ 流量10L/min熱媒不凍液時の性能値。  
※3 空気熱ヒートポンプユニット凍結防止ヒーター-通電電流を含む値  
※4 地中熱ヒートポンプ、空気熱ヒートポンプの2台同時運転時の運転音。  
※5 指定循環液以外は使用できません。循環液は定期的な交換・補充が必要です。

【室内ユニット】

型式名	ERH-S27NA	ERH-S39NA
種類	床置きファンコンベクター	
電源	単相100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz)	26/29W～8/10W	35/40W～8/10W
暖房出力(室温20℃)*	高2.70kW	高3.90kW
運転音(50/60Hz)	高40/40dB～微18/18dB	高42/42dB～微18/18dB
標準通水量-圧力損失	3.5L/min～34kPa	3.5L/min～44kPa
外形寸法(高さ×幅×奥行)(ベース含む)	478×459×186mm	475×613×186mm
質量	8.4kg	11kg
電源コード	7A 約2m	
本体保有水量	0.47L	0.82L
熱媒	コロナ循環液を指定 [UPF-N20N(20L)、N52(5L)、L20N(20L)、L52(5L)]	
温風吹出温度	約57～44℃	
待機消費電力	約1W	
適用温水コンセント	壁貫通型 [銅配管用] [架橋ポリエチレン管用] CRH-C3 CRH-C3-PE 壁埋込型 CRH-CK3-H CRH-CK-HPE 床用 CRH-CU3-H CRH-CU3-HPE	
室内ユニット(温水コンセント・室外ユニット)接続	φ9.52銅管-10A架橋ポリエチレン管 信号線2芯0.3mm <sup>2</sup> 無電圧接点出力	
本体色	(W)パールホワイト	
梱包重量	9.4kg	12kg

\*暖房出力は、温水温度60℃・室温20℃の時の値です。温水配管が長くなると暖房出力が低下します。

■電気工事

電源線	{使用電源}単相200V {充電方式}地中熱ヒートポンプユニット漏電レハ断器に直結 {電源線太さ}φ2.6 VVF2芯 ※熱動弁コントローラーを使用の場合は、別途以下の電源が必要 {使用電源}単相100V {充電方式}熱動弁コントローラーの端子台に直結 {電源線太さ}φ1.6またはφ2.0 VVF2芯 (分電盤から漏電レハ断器を介して接続してください)
空気熱ヒートポンプユニット電源線	{地中熱ヒートポンプユニット-空気熱ヒートポンプユニット間}φ2.0 VVF3芯
凍結防止ヒーター電源線	{地中熱ヒートポンプユニット-空気熱ヒートポンプユニット間}φ1.6またはφ2.0 VVF2芯
アース	IV1.6mm ※感電事故防止のため 地中熱ヒートポンプポンプユニット 空気熱ヒートポンプユニットにD種設置工事を行ってください
信号線	{地中熱ヒートポンプユニット-メインリモコン間} 別売の信号線を使用 {地中熱ヒートポンプユニット-熱動弁コントローラー間} 2芯無極リモコン最大延長30m(0.3mm <sup>2</sup> ) ※床暖房用リモコンは専用リモコン線(3芯極性あり)を使用

【地中熱ヒートポンプユニット】

型式名	GTS-HY3000、HY6000
電源	単相200V 50/60Hz
外形寸法図(高さ×幅×奥行)	533mm×780mm[カバー部+73mm] [配管接続部+53mm]×278mm
質量	55kg
冷媒	R410A
本体保有水量	6.0L(地中回路:3.8L/暖房回路:2.2L)
配管接続口	R3/4 オネジ(地中回路側・暖房回路側とも)
設置制約	寒冷地・積雪地域は架台を使用し、ドレンニップルを使用せずにドレン水を排水すること

【空気熱ヒートポンプユニット】

型式名	ERB-HY50AK
電源	単相200V 50/60Hz(地中熱ヒートポンプユニットより給電)
外形寸法図(高さ×幅×奥行)	675mm×792mm[カバー部+87mm]×310mm
質量	47kg
冷媒	R410A
本体保有水量	0.5L
配管接続口	R1/2 オネジ
凍結防止ヒーター	200V 60W
設置制約	寒冷地・積雪地域は架台を使用し、ドレンニップルを使用せずにドレン水を排水すること

※6 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。  
低外気温動作保証は、外気温-25℃までの連続暖房運転。  
外気温が-25℃を下回った場合は、機器保護のため、ヒートポンプユニットが停止する場合があります。  
除霜時に長時間不在するときには運転を停止しないでください。  
※外気温が低くなると建物の断熱性能により、暖房感が低下する場合があります。  
使用温度範囲外で使用された場合は、正常に動作することを保証できません。

システム例1  
システム例2  
システム例3  
システム例4  
システム例5  
システム例6  
システム例7  
システム例8  
システム例9  
システム例10  
システム例11  
システム例12  
システム例13  
システム例14  
システム例15  
システム例16  
システム例17  
システム例18  
システム例19  
システム例20  
システム例21  
システム例22  
システム例23  
システム例24  
システム例25  
システム例26  
システム例27  
システム例28  
システム例29  
システム例30  
システム例31  
システム例32  
システム例33  
システム例34  
システム例35  
システム例36  
システム例37  
システム例38  
システム例39  
システム例40  
システム例41  
システム例42  
システム例43  
システム例44  
システム例45  
システム例46  
システム例47  
システム例48  
システム例49  
システム例50  
システム例51  
システム例52  
システム例53  
システム例54  
システム例55  
システム例56  
システム例57  
システム例58  
システム例59  
システム例60  
システム例61  
システム例62  
システム例63  
システム例64  
システム例65  
システム例66  
システム例67  
システム例68  
システム例69  
システム例70  
システム例71  
システム例72  
システム例73  
システム例74  
システム例75  
システム例76  
システム例77  
システム例78  
システム例79  
システム例80  
システム例81  
システム例82  
システム例83  
システム例84  
システム例85  
システム例86  
システム例87  
システム例88  
システム例89  
システム例90  
システム例91  
システム例92  
システム例93  
システム例94  
システム例95  
システム例96  
システム例97  
システム例98  
システム例99  
システム例100